

海南市の人口動態

人口減少、少子化は全国的に大きな課題であり、本市の人口は令和6年3月末時点で46,957人となっています。

また、令和5年12月に公表された国立社会保障・人口問題研究所による2050年の本市の人口は28,027人と約40%を超える人口減少が予測されています。

(1) 人口現状と推計

		平成17年10月時点 (2005年10月時点) (国勢調査)		令和2年10月時点 (2020年10月時点) (国勢調査)		令和4年3月時点 (2022年3月時点) (住民基本台帳)		令和5年3月時点 (2023年3月時点) (住民基本台帳)		令和6年3月時点 (2024年3月時点) (住民基本台帳)		令和32年推計人口 (2050年) (令和5年12月社人研公表)	
総数（全国）		126,204,902		126,146,099		125,071,329		124,554,329		124,000,000		104,686,386	
総数（和歌山県）		963,579		922,584		906,968		895,931		884,627		631,619	
総数（海南市）		57,744	—	48,369	—	48,396	—	47,593	—	46,957	—	28,027	—
	65歳以上	15,813	27.47%	17,720	36.95%	18,055	37.31%	17,851	37.51%	17,727	37.75%	13,623	48.61%
	15～64歳	34,618	60.13%	25,370	52.91%	25,633	52.97%	25,145	52.83%	24,771	52.75%	12,174	43.44%
	0～14歳	7,144	12.41%	4,867	10.15%	4,708	9.73%	4,597	9.66%	4,459	9.50%	2,230	7.96%

※国勢調査の総数は年齢「不詳」を含む。割合は総数から「不詳」を除いて算出。

(2) 人口動態

	平成17年度		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
自然増減	出生	398	出生	232	出生	232	出生	210	出生	204
	死亡	755	死亡	759	死亡	740	死亡	869	死亡	799
	増減	▲ 357	増減	▲ 527	増減	▲ 508	増減	▲ 659	増減	▲ 595
社会増減	転入	1345	転入	964	転入	1016	転入	1131	転入	1133
	転出	1550	転出	1277	転出	1325	転出	1277	転出	1168
	増減	▲ 205	増減	▲ 313	増減	▲ 309	増減	▲ 146	増減	▲ 35
合計	▲ 562		▲ 840		▲ 817		▲ 805		▲ 630	

(転入－転出) 年齢別増減内訳 (0歳～24歳)									
平成17年度		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
年齢	転入-転出	年齢	転入-転出	年齢	転入-転出	年齢	転入-転出	年齢	転入-転出
0-4	13	0-4	5	0-4	▲ 2	0-4	38	0-4	25
5-9	21	5-9	0	5-9	9	5-9	20	5-9	17
10-14	8	10-14	▲ 7	10-14	0	10-14	▲ 1	10-14	▲ 3
0-14	42	0-14	▲ 2	0-14	7	0-14	57	0-14	39
15-19	▲ 30	15-19	▲ 42	15-19	▲ 43	15-19	▲ 19	15-19	0
20-24	▲ 116	20-24	▲ 120	20-24	▲ 135	20-24	▲ 95	20-24	▲ 56
15-24	▲ 146	15-24	▲ 162	15-24	▲ 178	15-24	▲ 114	15-24	▲ 56

年少人口(0歳～14歳)は概ね転入超過、進学・就職期(15～24歳)は転出超過となっている。

(3) 合計特殊出生率

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2024年	2030年	2040年	2060年
目標値 (人口ビジョン策定時)			1.25			1.33	1.46	1.66	2.07
実測値 (海南市)	1.14	1.19	1.19	1.25	1.08				

※和歌山県:1.39 全国:1.26 東京:1.04 (厚生労働省 人口動態統計 2022年確定 R5.9)

※和歌山県:1.33 全国:1.20 東京:0.99 (厚生労働省 人口動態統計 2023年概数 R6.6)